

介護体験を 聞く会



ホームページ
http://www.yanagida-kaigo.co.jp/

会報第172号

平成28年6月15日発行

発行所…(有)明寿会

住所…川崎区中島1-13-3

電話044-233-0061

*定例会は最終土曜日です。

(今月は6月25日)です。

第173回

介護体験を聞く会

平成28年5月28日(土)

①議題Mさん(82歳)の事例検討(通所を利用しつつ、体力回復と廃用性症候群を防ぐ)

②グループホーム運営推進会議

参加者職員 院長 柳田C

M 柏倉 飯田 前田

厚川 吉田 新井 漆原

廣瀬 梅本

家族…Mさんの娘さん

藤田さん 野々目さん

森下さん

①事例検討氏名 Mさん

女性(82歳)

生年月日 昭和9年3月

4日

介護度 要介護2 週3

回ご利用

利用開始日 平成21

年8月4日から柳田デイサービスご利用

出身地 静岡県沼津市

趣味 カラオケ 書道

詩吟

性格 穏やかで優しい

主介護者 長女

「既往歴」

パーキンソン病 鬱病

糖尿病 骨粗鬆症 腰部

圧迫骨折 胃癌 腸閉塞

アルツハイマー型認知症

*内服薬

マグラックス錠330mg

腸を刺激して活発化させる薬

ザイザル錠5mg

痒み・アレルギー症状を抑える薬

ポララミン錠

アレルギーを抑える薬

*生い立ち・病歴

昭和9年3月、静岡県沼

津市に7人兄妹の6番目

として生まれる。実家は

漁業。商業高校を卒業し

農協に勤める。結婚し横

浜に転居。長女・長男・



田植えをする小学生と励ます高齢者

次男を出産される。ヤク

ルト配達、新聞や保険の

集金の仕事をされていた。

昭和61年、52歳でパ

イクの免許を取得しクリ

ニングの取次店をはじめ

る。バイクで走り回り積

極的に活動し、老人会活

動などにも参加されリ

ダシップを取られてい

ました。平成14年、6

8歳の頃にご主人が病気

になられた頃から鬱病に

なり、引きこもりの様

なられてしまう。

平成18年、ご主人が

他界され独居生活となら

れる。平成19年、パ

キンソン病と診断され歩

行が少し困難となられる。

平成21年2月、75歳

の頃にご自宅で転倒され

腰部圧迫骨折。これを機

に長女と同居する為、川

崎に転居される。6月、

意識が無くなり入院され

る。脳波に異常があると

の事で、抗てんかん薬を

処方される。8月、柳田

デイサービスご利用開始

12月、胃癌の為に胃の

全摘出手術を行う。

平成22年3月、腸瘻の

まま退院される。7月、

手術後の癒着により再入

院。この頃からパーキン

ソン病と鬱病の薬を服用

される。10月、腸瘻を

外す事が出来る。平成2

5年3月、急性腎盂腎炎

の為に入院される。11

月、腸閉塞の為に入院さ

れる。以後、平成26年

1月と2月、平成27年

5月、平成28年1月、

腸閉塞の為に入院される。

2月、風邪による体調不

良の為に入院される。

*ご自宅での様子

殆どベッドの上で過ごさ

れています。トイレには

自分で行く事が出来ま

す。立ち上がり不安が

あります。認知症の進行

が見られ、居室が3階か

ら1階に移った事で「こ

こはどこ?」「私の家が

無くなっちゃった」と困

惑されました。食事量も

以前はご自身で調整され

ていましたが、今では提

供した分だけ召し上がっ

てしまいます。又、水分

の摂取量が少なく脱水に

ならぬ様に気をつけてい

ます。居室を1階に移し

た事で排便の確認が以前

より出来る様になりました。

*デイサービスでの様子

(歩行)

自立歩行は出来ませんが、

ふらつき・膝折れによる

転倒防止の為に注意を促

し、軽介助を行っていま

す。

(朝の会)

脳リハでは色塗りや漢

字・手紙を書かれ、間違

い探しを行い過ごされて

います。洗濯物も協力的

にたたんで下さいます。

朝の200回体操(集団体操)には、無理せず休みながらではありますが意欲的に参加されています。回想法では、自ら話し始める事は少ないのですが、他の利用者様の話を聴きながら笑い出されたりもします。

(排泄)

トイレには職員が手引き誘導して、体調により見守りや一部介助を行っています。自ら立ち上がり、トイレに行こうとする場面もあります。

(入浴)

衣服の着脱は、見守り・一部介助にて対応しています。顔面・頭部の湿疹対策として低刺激の固形石鹸を持参され使用しています。顔・首・頭皮の湿疹や身体の掻き傷には、入浴後に軟膏を塗布しています。

(個別リハビリ)

癒着防止の為の腹部マッサージや体幹・腸を刺激するストレッチ、状態を伺いながら腹筋・背筋向上訓練を行っています。更に転倒予防の為にバランス訓練、ご自宅では居室を1階に移されました。

が耐久力維持の為の階段昇降も継続して実施しています。

(食事)

主食はお粥(110g)、副食は極刻みで海藻類やキノコ類を取り除き提供しております。ほぼ全量摂取されますが、食過ぎによる体調不良に注意する為ゆくり召し上がって頂く様、声掛けをしています。食後には、食休みされてからベッドにて30分程横になられます。栄養補助ドリンク(125ml/200kcal)は、午前の入浴後に飲まれています。

(午後のプログラム)

創作では、マイペースで参加して頂いています。カルタ取りでは集中されている姿が見られ、「取ったよ」と喜ばれていました。カラオケやハーモニカで皆さんと唄われている時、曲によつては「昔の事を思い出しちゃった」と涙を流された事もありました。地域の子供達との交流会では、子供達とのふれあいをとても喜ばれています。しかし、別れ際には必ずと言って

いい程涙を流されます。(会話・理解力)

不良体調時の意思表示もあり、日常においての意思疎通や交流は可能です。短期記憶障害が著明です。昔の話しを聞かせて下さり、故郷の話しになると感情失禁があります。

*今後の対応

継続して食事形態や量、体調変化に注意してまいります。腸閉塞は便秘が続くと発症し易い為、脱水予防も兼ね水分摂取量を1日1500cc目指し提供してまいります。更に腸閉塞の予防・改善には、運動を行って代謝を上げ血行を促進する事も効果的と言われている為、体調に応じて体操やレクへの参加を促してまいります。デイサービスのご利用を継続される事で、引きこもりによる廃用性症候群を防ぎ、職員が体調変化を早期発見し注意深く見守りながら、無理なく馴染みの利用者様との交流や集団の中で楽しまれ、喜びを感じられ有意義に過ごして頂ける様支援してまいります。

*意見交換

柳田ケアマネ…利用当初は指示が通らなかったのに、今では問題無い。いつ頃から?

娘さん…当初はパーキンソン病で意思疎通も出来なかったが、パーキンソン病と鬱病の薬を止めてから会話が出来る様になりました。

柳田ケアマネ…薬が原因とどうやって気づかれた? 娘さん…胃癌の担当医がアドバイスしてくれました。

柳田…癒着は胃癌の後から?

娘さん…そうです。腸閉塞になりました。

柳田ケアマネ…一番困っている事は?

娘さん…やはり腸閉塞です。

柳田ケアマネ…栄養補助剤を飲み始めたのはいつ頃から?

娘さん…いつからか忘れましたが、もう2年位経ちますが、一時39kgでしたが、今は40kg台です。

柳田ケアマネ…便通は?

娘さん…今は2日に1回です。

院長…50歳過ぎてバイ

クの免許、凄いですね。娘さん…父の定年後何をしようかと云う事になり、

クリーニングの取次店を始めた。坂道が多かった為ですかね。

柳田ケアマネ…子供を見ると泣き出すが、どうして?

娘さん…家でも泣きます。

理由を聞いても教えてくれない。何かを思い出しているとは思いますが。

柳田ケアマネ…外出は?

娘さん…車で誘っても何処にも行かない。面倒臭さそう。デイサービスが無い日は、9時過ぎまで寝ています。

院長…デイサービスでの友達は?

娘さん…殆ど話してくれません。

柳田ケアマネ…お母さんは、誰とでも穏やかに接する事が出来る。

娘さん…父とはいつも口喧嘩をしていました。

院長…Mさんの子供の頃の思い出を探す手立ては?

娘さん…アルバムは見ま

す。しかし、母の兄妹は亡くなっている事もあつてあまり知りません。



先生ついで田植えの体験にはげむ小学生

魚好きですね。

娘さん…昔は骨付きの魚をきれいに食べていました。

院長 趣味は？

娘さん…生け花が好きです。自分の傍に飾りたがります。最近ではディスプレイのプログラムに「生け花」が無いのが残念です。

院長…夜は休めていますか？

娘さん テレビを大きな音量で見ている事がありません。

院長…睡眠のリズムが、夜に起きて昼に寝る？

娘さん…ある程度は整っていると思います。

院長…ディスプレイ以外の日は、何をされていますか？

すか？

娘さん…殆ど寝ています。院長…家での介護で一番大変な事は？

娘さん…トイレでパット交換をする為に、扉を開けるのが申し訳ない気がします。本人も嫌そうな顔をします。

柳田…娘さんが替えないとダメ？

娘さん…自分では無理で、声を掛けながら替えています。

柳田ケアマネ…最近「お腹が痛い」の訴えが少ないのは、便通が良いから？

娘さん…マグラックスにしてみました。

院長…体力は？

娘さん…そんなに変化は無いと思います。

柳田ケアマネ…ADLが低下してしまふから、とにかく入院させない様にします。これが一番。

森下さん…薬は自分で飲むのですか？要介護2は最初からですか？

娘さん…薬はこちらで用意して、自分で飲みます。最初は要介護1でした。

森下さん…事例を聴いて、要介護2はあまりにも軽

い。目が離せない状態なのに、なぜ？と思う。

柏倉ケアマネ…病状と介護度は違います。日常生活動作が手助けありでも出来てしまえば、介護度は軽くなります。又、介護度が上がれば利用限度も増えるが、介護料金も上がってしまいます。

森下さん…現状は介護者のストレスが溜まる一方で、本当に危険な状態だと思います。

②グループホーム運営推進会議

＊外出支援として4月は夢見ヶ崎動物園

まで遠出しそのまま外での昼食と、普段と違う環境に入居者の皆様も大変に喜ばれていました。5月は藤崎小学校の田植えに参加、旭町小学校と富士見中学校の運動会を見学と、地域の方々と交流させて頂く機会に恵まれ、大変有意義な時間を過ごす事が出来ました。今後とも積極的に外出支援を行って参りたいと思います。研修の受け入れについて5月は実践者研修として3名が来室されました。

介護経験が長い方達ばかりで、こちらも勉強させて頂く事が多々ありました。6月には神奈川大学の学生が研修に来室されます。実際の介護の現場を見て頂き、少しでも今後の役に立てればと思っております。(文責梅本)

ケアマネージャー「新人紹介」

御無沙汰しております。

初めましての方もいらっしゃいます。柳田居宅介護支援事業所の飯田よりみです。

この度、ご縁があり、平成28年5月からまたお世話になる事となり、1年ぶりの復帰となりました。在職中は利用者様、御家族様には大変お世話になりました。事業所内はお互いの距離が近く、意見交換もスムーズにできる職場環境になってきております。利用者様との距離も、もつと近づけるよう、時間の許す限り、ディスプレイやディスプレイに顔を出し柔軟に対応ができるよう、今後も今まで以上

に信頼関係が築けるよう努めてまいります。今後共どうぞ宜しくお願い致します。

藤崎小学校 田植え見学

平成28年5月24日、お招きを受けて、藤崎小学校の田植えを見学に行きました。

天気も良く、5月にしては、暑い日でした。空は、青く気持ちの良い天気に恵まれました。田植えの所まで行き、木陰の見学場所に着いたときは、まだ、小学生が、休み時間でした。指導の方が、田の整理をしている途中で、鋤を使っていました。しばらくして小学校5年生が集合し、指示を受けながら田に入ってゆき、整然とまっすぐ棒が添えられ、それにそって植え付けを行っていました。小学生は、両手、両脚、どろんこになって、はしゃいでいました。利用者の、おひとり、は、終始、ニコニコとしながら田植えを、見学され、「いいね、」「たのしそ

うだね」を、連発されておられました。他の利用者さんは、席に着くやいなや、靴を脱ぎ、靴下を脱ぎ、ズボンの裾をまくし上げて、すぐにでも、田に入る準備をされておられ『早く、入れないかなあー』と待ち焦がれていました。『昔、やっていたからなあ』と、いくつか待ち焦がれておられました。

小学生達は、田植えの時に、わざとズボンを汚したりして、腕白小僧ぶりをを見せていました。

「帰ってから洗濯が大変だなあ」と、言いつつ、皆さん楽しんでおられました。小学生の一人が、田から足が抜けず四苦八苦しているのを、『頑張れ』と、応援なさっていました。デューサービスへの帰り時間が近づいても、まだ7割程度しか田植えがすんでおらず、最後の1列の田植えをさせてもらう予定になっていましたので、早めに、田植えをさせてもらいました。

又、次は、『稲刈りに、こなきやな』と、言いつつ、もはや、稲刈りも待

ち望んでおられる様子でした。

柳田デューサービス厚川

富士見中学校体育祭

5/28土曜日にデイケア利用の5名様とグループホームの入居者さんと共に富士見中学校の体育祭に行かせて頂きました。天気は曇りでしたが、暑くも寒くもなくとても応援しやすい気候でした。車から降りて席まで行く際のすれ違いざまに「こんにちは！」と1人の男子生徒が自ら挨拶をしてくれとても清々しい気持ちになりました。

そしてグラウンドが一望出来る特等席に通して頂きお茶を頂きながら応援をし、子供達から元気を貰ってきました。一番ビリの子に「ほら！頑張れ！頑張れ！」と皆さん声援と拍手を送られていました。身長150cm程の小柄なTさんとWさんは、小柄の子ども達がとても気になるようで小さい子供達には特に声援を送っていました。また、「この校庭は大き

いわね。私の子供の学校は小さかったわ」と思っ出されていました。

男子全員の組み体操では上半身裸の生徒達を見て全員女性だったデイケアの利用者さん達は大興奮！「あの子は小さいから1年生かしら？」「あの子は先生？だって凄く大きいじゃないの」「あの子達は3年生かしらね。身体付きがいいわねー」ととても盛り上がっていました。最後のピラミットでは一番上に乗れるかどうかというヒヤヒヤする場面があり、歓声をあげて応援していました。約1時間程応援させて頂きました。疲労感はなく、子供達のパワーを貰い若返った表情にみえました。帰りの車内でも川崎球場をみては思い出話に花が咲き話は止まらずあつという間にデイケア室に到着しました。

デイケア室に通っていないければ地域の学校の体育祭に行く機会はなかなかないのではないかと思えます。子供達の頑張っている姿をみて元気をもらえ交流の機会がある事

は改めて良い事だと感じました。

(文責：柳田デューサー八馬)

旭町小学校運動会見学

5月21日に柳田デューサー、柳田デューサービス、グループホーム旭町の3部署で旭町小学校の運動会の見学に行きました。当日は天気も良く、絶好の運動会日和でした。小学校に着くとすぐに子供たちの歓声が聞こえてきました。グラウンドではすでに小学校1年生の子供たちが徒競走をしていました。敬老席に着くとそこはちょうど徒競走のゴール地点で次々と子供たちが駆け抜けて行きました。利用者さんは足の速い子にはすごいすごいと歓声を上げ、足の遅い子にはガンバレガンバレと拍手をしながら声援を送っていました。

の子と女の子が一緒に走っているのを見てびっくりしている方もいらつしやいました。女の子が一番に走っていく姿を見て「最近女の子も速いんだねえ」と驚かれました。その後のダンスで

はみんなよく振り付けを覚えて踊っているのを見て「偉いねえ、いっぱい練習したんだねえ」と感心していました。

利用者さんは子供たちの様子を見て、今と昔で違うところや、今も昔も変わらないことなどを話してくれたりして、自分たちの子供の頃を懐かしみながら思い出していらしやるようでした。

今年も旭町小学校の運動会を見学させて頂きありがとうございました。利用者さんも皆さん大変楽しまれました。来年もぜひこのような機会を頂ければ幸いです。

グループホーム旭町

漆原



小学校運動会を真剣に見守る地域の招待者